

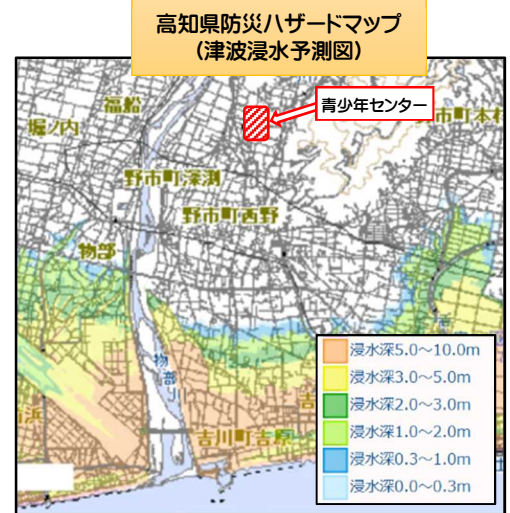
宿泊利用中の地震発生時の避難行動について

1 施設の概要

(ア) 立地環境

- 所在地：高知県香南市野市町西野 303-1（海拔 30.8m）
- 被害想定（L2）： 震度6強 ・ 津波浸水なし
海岸からは約 4.4km の位置にあり、過去の記録でも津波浸水はありません。物部川が近いものの、河岸段丘の上側にあるため、河川氾濫での浸水もありません。

- (イ) 防災拠点の位置付け：高知県中央エリア広域総合防災拠点
香南市避難所指定（風水害のみ）



2 地震発生時の避難の流れ

震度5強以上の強い揺れを伴う地震が発生した場合、青少年センターは県の広域総合防災拠点として使われるため、利用者の皆様には近隣の避難所などへ速やかに移動していただきます。

本館1階エントランスホール



強い揺れ（震度5弱以上）を伴う地震が発生

(ア) 地震の揺れがある間は身の安全を確保してください。

(イ) 揺れが収まったら、本館1階エントランスホールへ集合してください。

(ウ) 利用者の皆様の安否確認を行った後、それぞれの宿泊室へ戻って待機してください。（情報収集を行います。）

(エ) 明るくなり安全確保ができた時点で、総合防災拠点の開設が決まっていたら、速やかに最寄りの避難所（佐古防災コミュニティセンター）へ徒歩で移動してください。職員が誘導します。（550m 徒歩約 8 分）

- ※ 駐車場に車を停めている方はセンター外へ出るか、補助グラウンドへ移動させてください。
- ※ どの段階においても、ご自分の判断でセンター外へ避難していただいてもかまいませんが、落ち着いた行動での避難をお願いいたします。
- ※ 総合防災拠点の開設の必要がないと決まり、施設点検で問題なければ通常営業に戻ります。

